

あどけない話 はなし

たかむらこつたるう
高村光太郎

ちえこ としきゅう そら な
智恵子は東京に空が無いといふ

そら み
ほんとの空が見たいといふ。

わたくし おどろ そら み
私は驚いて空を見る。

さくしわかば あいだ あ
桜若葉の間に在るのは、

き き
切っても切れない

そら
むかしなじみのきれいな空だ。

ちくくこ
どんよりけむる地平のぼかしは

い ろ あさ
うすもも色の朝のしめりだ。

ちえこ とお み い
智恵子は遠くを見ながら言ふ。

あたたらやま やま うえ
阿多多羅山の山の上に

まごぼしげで そら
毎日出てゐる青い空が

ちえこ そら
智恵子のほんとの空だといふ。

そら はなし
あどけない空の話である。

締め切り

月

日